

第449回:文化レベルが小学生並み？

2017年10月18日、中国の首都北京の人民大会堂で、中国共産党第19回代表大会が開催された。

日本も中国も一緒だが、共産党大会ほど退屈でつまらぬ行事はなく、震旦の共産党大会で面白いイベントと云えば初日と最終日の一瞬のみである。

開幕式では姿を消して久しい長老連中の誰が参加しているかを観察するのが楽しみであり、最終日には、これからの5年間を指導する新執行部の人事異動が最大の注目点となる。

さて18日の開幕式で、雑壇の最前列には中央の習近平総書記を挟み、「特別招請代表」として招かれた91歳の江沢民・元総書記や、74歳の胡錦濤・前総書記をはじめとする党長老たちも着席した。

党大会に向けて激烈な権力闘争を繰り広げた現執行部と長老連中だが、メディアの前でいがみ合う姿を見せるわけにもいかず、習氏は江氏、胡氏とがっちり握手し、共産党の団結を演じて見せた。

長老の中でまともだったのは未だ若い部類の胡錦濤氏で、同氏は現役時代とあまり変わらぬ印象で丹念に演説原稿を追っていたが、江沢民氏は係員に体を支えられながら登場し、習氏が3時間を超える大演説をぶつなか、時々大型拡大鏡を取りだして原稿を見る以外は、瞑目したまま大欠伸を繰り返していた。

最長老は100歳の宋平・元政治局常務委員だったが、実は党大会では宋平氏と共に出欠が注目されていた百寿がもう一人いた。硬骨漢で知られる改革派の李銳氏で、同氏は欠席した。理由は「体調不良」だが、習近平主席の個人崇拜の動きに不満を表したとの見方が有力だ。

中国現代史で李銳氏ほど波乱万丈の人生を送った党員は少ないだろう。

なにしろ彼が秘書として仕えた指導者が毛沢東、高崗、陳雲というのが凄い。

1954年、権力闘争に敗れ自決した高崗は毛沢東最大のライバルだったし、陳雲は毛沢東側近の鄧小平を常に凌駕していた超エリートで、文化大革命後の中国を鄧小平との二人三脚で立て直した大物だ。

そんな三傑に仕えた李銳氏だが党の宣伝部門が長く、新中国成立後は湖南省宣伝部長等を経て、52年に水利電力副部長に就任し、そこで当時中国の目玉プロジェクトであった長江三峡ダム開発計画に反対したことから、その反骨ぶりが却って毛沢東に評価され、58年に毛沢東の秘書グループの一員となった。

そこまではよかったのだが、その後毛沢東が推進した「大躍進運動」を批判し、59年の廬山会議で同じく大躍進を批判した彭徳懐(元帥・国防相・政治局委員)の一派と見做され、党籍剥奪処分を受け、文革期には8年の長きにわたって北京の秦城監獄に投獄されていた。

1979年に名誉回復された後は、党中央組織部筆頭副部長や、中央顧問委員会委員などの要職に就き、引退後は悠々自適で毛沢東研究に取り組んでいる「老革命家」である。

その李銳氏が久々に香港紙に登場し話題となっている。4月16日の産経新聞は「改革派重鎮が習近平氏批判 中国、101歳の李銳氏」の見出しで、同氏が米政府系ボイス・オブ・アメリカ(VOA)の取材に北京市内の病院で応じたインタビュー記事を転載している。

李氏は胡耀邦・元総書記と共に改革開放を推進した習氏実父の習仲勳・元副首相に触れ、「彼は素晴ら

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

しい人物、私と彼とは親友だった」と回顧する一方、息子の習近平氏については「実際に会って話し合った結果、こんなに文化レベルが低い人物とは思わなかった」と率直に発言し、その上で「今はどうなってしまったのか」と中国の現状を嘆くかのような言葉を口にしたという。

李氏によると、習氏自身も自分の教養を率直に認識していたようで、李氏が「君も浙江省のトップになったのだから、これからは上司にも耳の痛い具申をしなければだめだよ」と言ったのに対して、習氏は「先輩は学があるから、言っても許されるラインギリギリの球が打てますが、私にそんな高級テクニクはありません」と答えたそう。

習一極体制が進む中国において最高指導者を指して「教養が低い」とは看過できない「妄言」だが、李鋭氏は“李老”の敬称で多くの人から尊敬されている人物であり、中国の国営メディアも百寿の長老を鞭打つのはマズイと思ったのか、いまのところ李鋭氏に対する反撃は見られない。

一部のメディアが、やや控えめに【李老が習近平主席のことを“小学生並み”と発言したのは間違いで、習主席は清華大学博士課程を修了している云々】と反論しているが、この程度の反論では明らかに説得力に欠ける。習氏が清華大学卒だから優秀だというのは完全に間違いで、たしかに清華大は中国の最高学府だが、同氏は文革時代の75年、コネによる推薦入学だ。

しかも習氏は文革のせいで、中学も高校も卒業しないまま、16歳で陝西省に下放されている。

卒業したのは小学校だけという若者が大学に推薦入学を果たしても、授業について行けるのだろうか？

しかも清華大学で「有機合成化学」を学んだ習氏が、博士課程は何と法学部で、しかも博士論文は法律関係ではなくて、「中国農村市場化研究」と云うから、奇奇怪怪の大学事情ではないか。

何れにしても福建省で行政のトップに立っていた当時の習近平氏に清華大学で博士論文が書ける余裕があったはずもなく、当時の秘書にでも書かせたのだろう。そんな事例は一杯ある。

李老人の放言は習主席の耳にも入り、習氏も不愉快な思いをしているだろうが、相手が悪すぎる。

李鋭氏がむかし腕を揮った党中央組織部とは、中国で幹部の人事を総攬する部署であり、習氏が若い頃に河北省正定県の村長になれたのは、李鋭氏が指導する若年層抜擢人事のお蔭だったのである。

習氏にとって李鋭氏は父親の親友で且つ自分を抜擢してくれた恩人でもあることから、腹は立つが、ここは大人としての雅量を示し、黙って聞き流すしかないようだ。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成30年4月27日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金) に現地委託手数料と税金等を買の場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 121 号
日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040